

大和こども園のほし組さん
と交流して遊びました

きく組 えがお通信 NO.12

気持ちの良い秋晴れが続いています。朝晩は気温が下がり、風も冷たくなってきましたが、きく組の子ども達は今日も元気いっぱいです！

さて、今週いっぱい大和こども園のお友達とお別れということで、昨日は大和こども園のほし組さんと交流して遊びました。お互い名前を知れるよう、胸に名前をつけて参加しましたよ。もうすぐハロウィンということで、お面をつけたり仮装したりして園内を歩き回り、遊戯室に集まりにぎやかでかわいい子ども達の姿がありました。お互いの作ったお面や仮装のアイテムを紹介し合うと、ちょっぴり照れながらもとても嬉しそうなお顔を可愛らしかったです。保育教諭による「もみじ」という歌の2部合唱を聞いたり、「おばけなんてないさ」の歌を口づさみながらパネルシアターも楽しみました。

また、両園とも運動会ごっこ週間が終わったばかりということで、きく組は「ジャンボリーミッキー」、ほし組は「よさこい」の踊りを見せ合いっこしました。胸につけた名前を見て「〇〇ちゃん、かっこいいね。」「『どっこいしょ〜』がすごい」と言ったり、自然と手拍子したりして、よさこいの世界観に引き込まれる子ども達でした。最近、運動会ごっこの練習から見ていた、憧れのひまわり組の「前向きスクリーム」の踊りが大流行りで、ひまわり組に振りを教えてもらいながら、一緒に踊りを楽しんでいました。大和こども園のほし組さんが披露してくれた「よさこい」も流行りそうな予感ですね♪これからの季節、体が温くなる遊びをたくさん取り入れていきたいと思えます。

最後には、園庭で一緒に遊具で遊びました。「あのーちょっとー聞いてみたかったんだけど」と話しかけたり仲良しげに手をつないで走りまわる子ども達の姿がありました。

このようなコロナの状況下で、密に気をつけながらの活動でしたが、大和の園児と交流できたこと、子ども達にとって良い刺激になってよかったなぁと感じました。

